

県民の声等を取り入れた事業一覧

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は一表示
文部科学省が国立大学に文系学部の改組や廃止を求めて動き出す中、公立鳥取環境大学においても学部の改組等を行う必要があると思うが、県はどう考えるか。	教育・学術振興課	大学の特色・魅力づくりに向けて、「リベラルアーツ教育」を推進するための教務体制の充実（教員定数の増）を図ります。	拡充	公立大学法人 公立鳥取環境大学運営費交付金	513,189
土、日曜及び祝祭日にスーパーはくとの車内で、車掌DJによる音楽放送を流してみてもどうか。また、各停車駅で日本語と英語表記での名産品の紹介や観光案内をしてみてもどうか。	交通政策課	智頭急行を始め、JR や若桜鉄道の利用促進を図るため、観光列車化の支援や魅力情報発信に努めます。	拡充	山陰本線、若桜線、智頭線など鉄道を核とした魅力づくり推進事業	22,728
若桜鉄道でのSL 走行社会実験は、官民が一体となったよい事業です。					
フリーゲージトレインの導入に係る調査結果を公表してほしい。	交通政策課	平成27年度中に取りまとめる予定にしている調査結果をもとに鉄道高速化整備に向けた沿線市町村や学識経験者等との意見交換を実施し、県民的な機運醸成につなげます。	—	鉄道対策費（鉄道高速化検討事業）	404
韓国ソウル市と平成27年5月25日に締結した「漫画ロードに係る業務協定」について、どのような意図があるのか。	まんが王国官房	マンガを活かした地域づくりを進める両県市が、情報交換や交流、事業の共同推進、広報の相互協力などを行っていかうとするもので、海外での情報発信を強化し、誘客を促進するねらいがあります。 業務提携に基づく連携事業として、平成27年度は「鳥取×ソウルまんが王国 in チェミロ」を開催しました。 平成28年度も両県市の交流や観光振興に資する事業を実施します。	拡充	まんが王国発 ソフトパワー事業（チェミロ関係）	1,850
視覚障がい者の社会参加を促進するよう、道路に誘導ブロックを敷設してほしい。	障がい福祉課	視覚障がい者誘導ブロックの整備について要望があった、国道179号倉吉市米田町から下田中町までの区間について、平成28年度に誘導ブロックを敷設し、バリアフリー化を図ることとしています。	拡充	ユニバーサル社会の実現に向けたバリアフリー化推進事業	10,000
障がいを持っており、就職が困難となっている。同様の悩みを抱える人もいると思われるので、サポート体制を整えてほしい。	障がい福祉課	平成28年度においても、障害者就業・生活支援センターに登録した障がいをお持ちの方に対し、次の支援を継続実施することとしています。 ア 就業及びそれに伴う日常生活上の相談 イ 職業準備訓練・職場実習のあっせん（障害者職業センター、事業所等） ウ 事業主に対する職場定着のための指導・助言、新規就職した者の見回り・支援 エ 障害者職業センター、ハローワーク、社会福祉施設、医療機関、盲聾養護学校等との連携	—	地域生活支援事業（障害者就業・生活支援事業）	30,609
	就業支援課		拡充	障がい者就業支援事業	40,920
			拡充	障がい者就業定着強化事業	36,668

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
保育料や小児医療費など、子育て関連施策について、他県と大きな違いが見えません。	子育て応援課	保育料については、平成27年9月から県内全市町村において第3子以降の保育無料化を実施しました。	新規	第3子以降保育料無償化事業 [H27補正] 325,807千円	—
		小児医療費の助成対象について、平成28年4月1日から現行の「中学卒業まで」を「18歳になって最初の年度末まで」へ拡大します。 入院：1日当たり1,200円 (低所得者世帯は月15日を限度) 通院：1日当たり530円 (医療機関ごとに5回目以降は無料) ※自己負担の額は変更なし	新規	特別医療費(小児)助成事業費(市町村システム改修等助成) [H27補正] 11,351千円	—
子どもの医療費を無料にしてほしい。					
薬剤師を目指して頑張っている学生に対する支援策をお願いしたい。	医療指導課	平成27年9月に「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金制度」(所管：商工労働部就業支援課)が創設され、薬剤師もその対象業種となりました。 当該制度は、奨学金の返還助成という形ではありますが、薬剤師の県内就業へのインセンティブ(意欲刺激)となることが期待されます。	新規	鳥取県未来人材育成奨学金返還助成事業 [H27補正] 4,253千円	—
コカ・コーラウエストスポーツパーク(布勢総合運動公園)では、利用者が多い中、園内が暗く、防犯上においても問題があると思われるので、照明を明るくしてほしい。	緑豊かな自然課	公園管理に係る予算の中から、更新計画を検討します。	—	都市公園管理費のうち維持工事費	5,000
鳥取港から海外へ材木を輸出する取組を応援してほしい。	県産材・林産振興課	引き続き素材生産量の増加に向け、路網整備や林業機械導入等に対する支援に取り組みます。	—	鳥取県緑の産業活力創生プロジェクト事業	790,000
			—	低コスト林業機械リース等支援事業	149,067
			—	路網整備推進事業	20,796
	空港港湾課	鳥取港の港湾機能の維持・向上に向け、荷役機械(クレーン)の更新及びソーラス制限区域拡大を図り、円滑な港湾作業を確保するとともに、外国貿易支援制度の拡大により輸出入を支援します。	拡充	港湾管理事業費 鳥取港振興対策事業	85,800
八頭町米岡地内の丁字路付近の歩道について、自動車が進入しないように安全対策を取ってほしい。	八頭県土整備事務所	歩道と車道との間に防護柵を設置しました。	拡充	道路維持修繕事業 [H27補正] 300千円	—
鳥取県中部の広域観光産業の振興について、引き続き積極的な支援をお願いしたい。	中部総合事務所	平成28年度については、鳥取県中部広域観光ビジョンを効果的に達成するために広域連合等と連携して観光地域づくりを目指すとともに、中部圏域において観光地域づくりを実践する団体との協働による国内外からの観光客の誘致促進を行います。	拡充	鳥取県中部ふるさと広域連合との広域観光連携推進事業	15,500

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は―表示
金融制度をはじめ創業・経営革新・雇用増進など企業に対する様々な支援策を通じて経済対策の一層の充実を図り、地域経済の下支えをお願いしたい。	中部総合事務所	地域経済を下支えするため、小規模事業者向け融資の限度額引上げなど制度金融を拡充したほか、創業支援として初期3年間の借入利子全額支援制度を創設しました。鳥取県版経営革新事業においては、商品開発、設備投資、融資、雇用を含めた総合支援制度に再編して制度拡充し、予算額も大幅に拡充したほか、雇用においては、「新規正規雇用1万人創出」を目標に、非正規雇用から正規への転換促進支援制度を創設したほか、産業界の協力をいただいて鳥取県未来人材育成奨学金支援制度を創設し、県内就職する学生等の奨学金返還免除により県内企業の人材確保を強力に支援する仕組みを整えました。 平成27年度2月臨時議会予算及び平成28年度当初予算においては、生産性の著しい向上を指向する企業への支援新設、未来人材育成奨学金支援制度の対象業種拡大などを検討します。	拡充	企業自立サポート事業	760,571
			拡充	地域創業促進事業	18,138
			拡充	鳥取県版経営革新総合支援事業 [H27 補正] 559,750千円	―
			拡充	鳥取県版経営革新総合支援事業	1,521,752
高速鉄道網の整備と山陰新幹線の早期実現を進めてほしい。	中部総合事務所	調査結果をもとに鉄道高速化整備に向けた沿線市町村や学識経験者等との意見交換、県民的な機運醸成へつなげていきます。	―	鉄道対策費 (鉄道高速化検討事業)	404
三徳山の「世界文化遺産登録」の実現に向けて、引き続き積極的な登録活動推進をお願いしたい。	中部総合事務所	「『山の日』記念！みんなが主役」とつとりの山魅力発信事業のうち、『三徳山』ふれあい自然体験教室として、三徳山、小鹿溪の自然観察会を環境省レンジャー等と連携して実施します。 また、引き続き三朝町をはじめとする中部市町と連携し、情報発信、調査研究、保存管理、環境整備を行っていくとともに、自然の魅力を伝える取組や観光振興、まちづくりへの活用を推進します。	―	「『山の日』記念！みんなが主役」とつとりの山魅力発信事業	330
			―	未来に引き継ごう！県民の歴史資産「三徳山」調査活用推進事業	3,225
鳥取・米子～東京便の増便継続並びに航空運賃の値下げについて、引き続き関係先への働きかけをお願いしたい。	中部総合事務所	県内空港を発着する航空路線の維持拡充に向け、引き続き利用促進に取り組みます。 また、愛称化による魅力づくり、空の駅仕化に向けた賑わいづくりや二次交通対策等を通じ、更なる空港の利用促進を図ります。	新規	国内航空旅客創出事業	40,300
			―	国内航空便利促進事業	66,506
			―	空の駅推進事業 [H27 補正] 41,830千円	―
ガソリン、軽油及び灯油の納入価格を石油情報センターの調査価格より2円高くしてほしい。	庶務集中局	現行の調査価格より2円安い金額から同額に変更します。(ただし、配達灯油は現行のまま)	拡充	用品調達等集中管理事業特別会計 購買費(燃料費)	388,628

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
県立特別支援学校における看護師の一斉退職に関する報道について、保護者への説明がなかった。	特別支援教育課	医療的ケアを必要とする児童生徒等への支援の充実を図るため、新たに鳥取養護学校に常勤看護師を配置するとともに、県立特別支援学校における医療的ケアの実施内容や学びの場の決定に関する助言を受けることができるよう「教育支援チーム」の業務を拡充しました。	新規	チーム特別支援学校医療的ケア充実プロジェクト事業 [H27 補正] 4,556千円	—
県立特別支援学校において、医療的ケアを必要とする児童・生徒に接する際には配慮してください。		また、医療的ケアが必要な幼児児童生徒の教育の充実を図るため、学校看護師の手技や医療安全の専門性を高める研修や教職員の呼吸や姿勢に関する専門性を高める取組を行います。	新規	医療的ケア専門性向上事業 (特別支援教育における専門性向上事業)	1,290
県立日野高等学校では、地域との交流の動きが鈍化しているが、県内の高等学校を減らすためではないのか。	高等学校課	平成31年度から37年度までの本県高校教育における基本的な考え方や施策展開の方向性を示した「基本方針」を平成27年度中を目途に策定することとしています。 基本方針では、地域との連携による学校の特色や魅力づくりについても明記しており、特色ある取組を推進する小規模校の支援を行い、その存続に最大限努力することとしています。	—	高等学校改革推進事業	137
【鳥取県精神保健福祉医療協議会(アルコール健康障害対策会議 委員)】 アルコール健康障害対策基本法の理念に則り、施策の充実を図ってほしい。	障がい福祉課	アルコール健康障害支援拠点を設置し、アルコール健康障害を抱える方に切れ目ない支援を提供するとともに、かかりつけ医の依存症対応力向上研修や啓発フォーラムの開催、保健所での家族教室や関係者会議の開催することを検討しています。	拡充	アルコール健康障害対策事業	14,586
【鳥取盲ろう者友の会との意見交換会(会員)】 平成27年度に県が実施している盲ろう者実態調査により県内の盲ろう者(ご家族を含む)の多くが継続的な支援を必要としていることが判明したため、支援拠点の整備と相談員の配置を一体的に進める必要があります。	障がい福祉課	盲ろう者支援の総合的な拠点となる「盲ろう者支援センター」を設け、専門の相談員を配置して、盲ろう者やその家族に対する相談支援等を行うことを検討しています。	拡充	盲ろう者支援センター整備等事業	23,892
【鳥取県障害者施策推進協議会(委員)】 腎臓病患者の相談に対応できる相談員を設置してほしい。	障がい福祉課	相談窓口について、相談員の配置を検討しています。	新規	腎臓病患者サポート事業	327
【使用済物品の放置防止等に関する条例の制定に係るパブリックコメント(県民)】 条例制定は理解できる。県は、広報活動を増やして県民に条例の趣旨を周知させることが一番と思う。	循環型社会推進課	ケーブルテレビによる啓発番組の製作放映やラジオによるスポットCM等を実施します。	新規	使用済物品放置防止キャンペーン [H27 補正] 1,296千円	—

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
【鳥取県福祉のまちづくり条例の一部改正（案）に係るパブリックコメント（県民）】 ホテルや飲食店の義務付け面積の引下げもよいと思うが、事業者向け補助金の周知やバリアフリー化に関するアドバイスの充実も図ってほしい。	住まいまちづくり課	既存のホテルや旅館の客室について、車いす使用者対応の仕様への改修を補助対象項目に追加しました。 今後は条例改正の内容説明会において補助制度の周知を図ります。	拡充	バリアフリー環境整備促進事業 [H27 補正] 4,688千円	—
【鳥取県農業活力増進プラン（案）に関するパブリックコメント（県民）】 田畑転換できる改良事業を導入して、野菜等の導入ができる可能性を求めるべき。	とっとり農業戦略課	園芸作物の生産には、排水性の高い農地が必要となることから、稲作を主とする生産構造の転換のための排水対策のモデル的な実施を進めます。	新規	田んぼの汎用化による園芸産地拡大支援モデル事業	10,000
【鳥取県農業活力増進プラン（案）に関するパブリックコメント（県民）】 高齢者でも農業ができる「小さな農業」を推進してほしい。	とっとり農業戦略課	中山間地域の水田農業を支え、中山間地の農業の維持・発展を目指すため、中・小規模農家が取り組む規模拡大や農作業受託等の支援を創設します。	新規	中山間地域を支える水田農業支援事業	18,000
【鳥取県農業活力増進プラン（案）に関するパブリックコメント（県民）】 6次産業化・農商工連携について、効果的で分かりやすい取組を期待している。	とっとり農業戦略課	6次産業化、農商工連携に係る商品開発や施設整備等の支援を事業者の段階毎の支援制度の構築を引き続き行うとともに、取組みの効果的な推進のため、売れる商品づくりのための商品の磨き上げの支援を拡充します。	拡充	6次産業化商品の「売れる化」支援事業	5,572
			拡充	6次化・農商工連携支援事業	7,798
【農政懇談会（JAグループ）】 高能力（高育種価）母牛から生まれた自家保留子牛を対象に和子牛の導入（購入）と同様に補助率を設定していただきたい。	とっとり農業戦略課	産肉能力等の高い子牛を導入する際は、能力に応じて1頭当たり定額95,000円又は40,000円の補助を行っているところであり、自家保留については40,000円としている。能力の高い雌子牛を県内に保留するには自家保留の推進は有効と考えることから、必要な支援を行います。	—	和牛改良・増頭対策事業 [H27 補正] 28,584千円	98,416
【農政懇談会（JAグループ）】 既存の豚舎内の鉄柵・分娩房の更新・修繕に対し、助成事業を要望する。	とっとり農業戦略課	生産基盤を強化し、高収益方の養豚業を創出するため、増頭に必要な豚舎の補改修の支援を国の事業活用しながら行います。	—	畜産クラスター施設整備事業（養豚） [H27 補正] 11,300千円	—
【農政懇談会（JAグループ）】 県内外乳用初妊牛の導入に際して、更新・増頭に関わらず導入補助を新設していただきたい。	とっとり農業戦略課	乳用種育成牛の購入価格の高騰により、頭数の確保が難しい状況であることから、育成牛の購入に係る支援を行います。	新規	乳用牛増頭支援事業	1,017
【農政懇談会（JAグループ）】 鳥取県内の乳用雌資源の確保のため、乳用雌牛の保留対策を新設していただきたい。	とっとり農業戦略課	全国的な乳用種育成牛の不足から価格も高騰するなど、乳用種後継牛確保は難しくなっていることから、性判別精液の利用拡大への支援及び飼養規模を拡大する農家が自家育成牛により増頭する場合の支援を行います。	拡充	乳用牛増頭支援事業 [H27 補正] 9,067千円	—

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
【農政懇談会（JAグループ）】 園芸産地活力増進事業の継続をお願いしたい。	とっとり農業戦略課	鳥取県農業の強みである、野菜や花きなどの更なる振興を図るため生産者の支援を引き続き実施し、強い園芸産地の形成を進めます。	—	園芸産地活力増進事業	101,994
【農政懇談会（JAグループ）】 平成30年に3,000ヘクタールの作付けを目指し、本格的な生産・販売に取り組んでいる「きぬむすめ」について、今後は、認知度の向上と販売先の確保が重要となります。 現在販売している関西圏を最重点販売拠点とした更なる定着に加え、関西圏以外への販売ルートの開拓が急がれるため、継続支援をお願いしたい。	とっとり農業戦略課	きぬむすめの販売対策については、現在の販売先への確実な定着支援とあわせて、新たなブランド米づくりに取り組み、さらなる認知度向上を図ります。	—	鳥取県産きぬむすめブランド化戦略推進事業	7,484
【食のみやこ戦略チーム会議（民間有識者委員）】 県内産の米のブランドは、県外認知されていない。きぬむすめの特Aは宣伝文句とはなるが、品質基準をきちっとする必要がある。	とっとり農業戦略課	鳥取県産きぬむすめについて、食味値などの基準でプレミアム感のあるトップブランド米を厳選し、高単価販売を目指すとともに、県産米の認知度、評価の向上を図ります。			
【食のみやこ戦略チーム会議（民間有識者委員）】 鳥取和牛オレイン55の販路拡大は、生産者だけでは困難であり、流通と一体となって応援してほしい。	とっとり農業戦略課	鳥取和牛等の県産牛肉のブランド化対策を強化し、生産・販売の関係者が一丸となり、鳥取県産牛肉の販売を推進します。	新規	鳥取の牛肉ブランド強化対策事業 [H27 補正] 9,718千円	—
【食のみやこ戦略チーム会議（民間有識者委員）】 原木椎茸のブランド化、生産者の増を目指していく必要がある。	とっとり農業戦略課	復活した「鳥取茸王」を、原木しいたけ115号のトップブランドとして打ち出していくため、生産量の確保のための支援を行うとともに、生産技術の習得、情報発信を支援します。	新規	きのこ王国とっとり推進事業（「鳥取茸王」緊急生産拡大支援事業） [H27 補正] 51,230千円	—
【食のみやこ戦略チーム会議（民間有識者委員）】 新甘泉（梨）の生産量の増強が必要である。	とっとり農業戦略課	鳥取県から生まれた梨新時代のエース品種「新甘泉」の植栽面積、生産量の増加に向けた取組を支援します。	拡充	鳥取梨生産振興事業（「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業）	76,728
【鳥取県人口ビジョン（素案） 「鳥取県の地方創生総合戦略（素案）」に対するパブリックコメント（県外一般）】 県農水産物の主要マーケットが関西であるならば、アンテナショップは大阪の方が良いのではないかと。	とっとり農業戦略課	関西の販売拠点施設の整備の方向性を検討するため、関西圏の量販店・百貨店等での県産農産物販売フェアを開催するJAグループ及び県漁協に対し、経費を支援します。	新規	産物関西販売拠点チャレンジ「食のみやこ鳥取県」フェア	6,160

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当 所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応 等は—表示
<p>【鳥取県農林水産部指定管理候補者審査委員会（とっとり花回廊専門委員会 委員）】</p> <p>とっとり花回廊の女性トイレ（特に駐車場のトイレ）は、便座が黄ばんでいるなど状態が悪いので、改修してほしい。</p> <p>また、園内各館の木製床板の塗装がはがれ、汚い印象を受けるので、補修してほしい。</p>	生産振興課	来客用女性トイレの改修及び園内各館の木製床板の塗装等の補修を行います。	新規	とっとり花回廊施設管理費（来園者用トイレ改修工事）	8,417
<p>【総合教育会議（有識者委員）】</p> <p>子どもの人権を守るために、「権利」を学び自分を守るためにできることを年齢に合わせて学ぶことはとても大切なことです。</p> <p>人権プログラム作成に取り組むとの話もきいていますが、20年の歴史をもつCAPプログラムも是非参考にして、地域で取り組んでもらいたい。すぐれたプログラムが出来ても、それを実施する人の人材育成が必須です。</p>	人権教育課	現在、「地域と共に創るとっとり人権教育事業」において、いじめ防止に資する社会教育プログラムを、様々な手法に学びながら、作成協力校の実態に合わせて開発しているところであり、プログラム作成委員等の企画力向上に加え、運営力量向上に向けた取組が必要であることから、同事業においてファシリテーター養成・派遣事業を新たに実施することにより、プログラムの周知と県内学校への普及を図ります。	新規	人権教育プログラムファシリテーター養成・派遣事業（地域と共に創るとっとり人権教育事業）	314